

施策番号	施策名	予算額(百万円)	
544	ゆとりある住まいづくり	1,465	
【2010年度の目標】 住民が、それぞれの地域で、一人ひとりの立場にあった住まい方を選択し、ゆとりと豊かさが実感できる住宅が安定的に供給されています。			
項目	基準年度の状況 平成5年10月 現在	1999年度実績 平成10年10月 現在	2001年度の目標 (2010年度の目標)
低居住水準達成率	96.0%	96.1%	98% (100.0%)
市居住型誘導居住水準達成	38.7%	41.7%	44% (約50%)
一般型誘導居住水準達成率	54.5%	60.8%	60% (約65%)

これまでの取組

県営住宅の建替整備を行うとともに、既設県営住宅の高齢者向け改善及び身障者向け改善の工事を実施してきました。また、主体となるべき市町村住宅の供給を促進するため、市町村の公営住宅建設に助成をするとともに、民間の優良な賃貸住宅の供給促進を図るための助成などを行ってきました。

平成13年度の取組

平成13年度においては、引き続きこれらの事業を行い、また、県営住宅の建設を継続して行うとともに、県は高齢社会に対応した住まいの改造に関する情報提供などの機能を充実・展開していくことを目指します。

主な事業

1 (新)ユニバーサルハウジング推進事業 (17,725(17,416)千円)

～誰もが安心して住み続けられるように～

【(101)良好な住宅・宅地供給促進事業】〔県土整備部〕

高齢社会に対応した住宅改造についての県民への情報の提供・相談体制の整備や、アドバイザーの養成・登録、高齢者向けの賃貸住宅の供給促進、環境に配慮した住宅への支援など、だれもが安心して住まいを確保し、環境と共生しながら住み続けられる住宅施策の展開を図ります。

2 特定優良賃貸住宅供給促進事業 (45,028(45,028)千円)

【(201)公共住宅の供給事業】〔県土整備部〕

中堅所得者層等向けの優良な民間賃貸住宅の供給を促進するため、知事の認定を受けた計画に従って、賃貸住宅の建設と管理を行う事業者に対し、市町村を通じて建設費補助、家賃対策補助、利子補給補助を行います。

- 3 市町村公営住宅供給促進事業 (64,076(64,076) 千円)
【(201)公共住宅の供給事業】〔県土整備部〕
新規住宅需要のため市町村が建設する公営住宅に補助し、地域の特性に応じた低廉な賃貸住宅の供給を促進します。
- 4 公営住宅建設事業 (730,887(226,401) 千円)
【(201)公共住宅の供給事業】〔県土整備部〕
老朽化した県営住宅の建て替え及び建設を進めるとともに、バリアフリー社会への対応を進めるため、高齢者及び身障者世帯が入居する県営住宅を中心に高齢者等に配慮した住戸改善を行います。
- ・建て替え事業：京宮団地（松阪市）
 - ・建設事業：カーサ上野団地（上野市）
 - ・高齢者・身障者仕様改善事業：中勢、南勢管内
- 5 住宅マスタープラン策定・推進事業 (3,000 (2,000) 千円)
【(301)多様な住まいづくりの促進事業】〔県土整備部〕
県内の地域特性、実情に応じた総合的な住宅行政を推進するために住宅政策の目標、基本的な施策、住宅の供給方針等を策定します。

< 主な見直し項目 >

「地域優良分譲住宅助成事業」は、平成9年度の事務事業見直しにより平成12年度を新規助成最終年度としたため、13年度以降は過去の交付決定分についてのみ助成を行う。

「ホープ計画推進事業」については、平成9年度の事務事業見直しにより廃止対象としたが、継続事業の二見町が終了したため、平成12年度をもって廃止する。